

## 地方財政白書 目次構成比較表

| 平成 25 年版（平成 23 年度決算）  | 平成 26 年版（平成 24 年度決算）   | 平成 27 年版（平成 25 年度決算）  | 平成 28 年版（平成 26 年度決算）案  |
|---|--|---|--|
| <p>第 1 部 平成 23 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営事業の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 23 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>   | <p>第 1 部 平成 24 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営事業の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 24 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>  | <p>第 1 部 平成 25 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営企業等の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 25 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>  | <p>第 1 部 平成 26 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営企業等の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 26 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>   |
| <p>第 2 部 平成 24 年度及び平成 25 年度の地方財政</p> <p>1 平成 24 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 24 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 24 年度一般会計予備費等の使用</p> <p>(4) 平成 24 年度補正予算</p> <p>(5) 地方公共団体の予算</p> <p>(6) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(7) 個別団体における財政健全化</p> <p>(8) 宝くじの改革</p> <p>2 平成 25 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 25 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p> | <p>第 2 部 平成 25 年度及び平成 26 年度の地方財政</p> <p>1 平成 25 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 25 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 25 年度補正予算</p> <p>(4) 地方公共団体の予算</p> <p>(5) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(6) 個別団体における財政健全化</p> <p>2 平成 26 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 26 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p>   | <p>第 2 部 平成 26 年度及び平成 27 年度の地方財政</p> <p>1 平成 26 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 26 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 26 年度補正予算</p> <p>(4) 地方公共団体の予算</p> <p>(5) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(6) 個別団体における財政健全化</p> <p>2 平成 27 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 27 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p>  | <p>第 2 部 平成 27 年度及び平成 28 年度の地方財政</p> <p>1 平成 27 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 27 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 27 年度補正予算</p> <p>(4) 地方公共団体の予算</p> <p>(5) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(6) 個別団体における財政健全化</p> <p>2 平成 28 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 28 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p>   |
| <p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題</p> <p>1 地域の元気創造～地域からの日本再生に向けて～</p> <p>(1) 緊急経済地策と地域の元気創造本部</p> <p>(2) 定住自立圏構想</p> <p>(3) 過疎対策等の条件不利地域の自立・活性化の支援</p> <p>2 社会保障・税一体改革</p> <p>3 地方分権改革の推進（義務付け・枠付けの見直し、事務権限の移譲、地方税財源の充実確保、地方自治制度の見直し）</p> <p>4 行財政改革の推進（給与の適正化、地方公営企業改革、公会計改革）</p>  | <p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応</p> <p>1 地域の元気創造～地域からの日本再生に向けて～</p> <p>(1) 「地域の元気創造プラン」の推進</p> <p>(2) 地方中枢拠点都市（圏）の取組の推進</p> <p>(3) 定住自立圏構想の推進</p> <p>(4) 過疎対策等の条件不利地域の自立・活性化の支援</p> <p>(5) 地域の元気創造事業費の創設</p> <p>(6) 合併後の市町村の姿に対応した地方交付税の算定</p> <p>2 社会保障・税一体改革</p> <p>3 地方分権改革の推進（概況、規制緩和、事務権限移譲、地方税財源の充実確保、地方自治制度の見直し）</p> <p>4 行財政改革の推進（給与の適正化、地方公営企業改革、公会計改革、公共施設管理、社会保障・税番号制の導入）</p> | <p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応</p> <p>1 まち・ひと・しごと創生</p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生の動き</p> <p><u>(2) まち・ひと・しごと創生に係る地方財政措置</u></p> <p><u>(3) 地域経済イノベーションを核とした地域の経済構造改革</u></p> <p><u>(4) 地方大学を活用した雇用創出・若者定着の促進</u></p> <p><u>(5) 過疎対策等の条件不利地域の自立・活性化の支援</u></p> <p><u>(6) 合併後の市町村の姿の変化に対応した地方交付税の算定</u></p> <p>2 地方自治を取り巻く動向</p> <p>(1) 地方自治制度の見直し</p> <p>(2) 連携中枢都市圏構想の推進</p> <p>(3) 定住自立圏構想の推進</p> <p>3 社会保障・税一体改革</p> <p>4 地方分権改革の推進（概況、権限委譲・規制緩和、提案募集方式による取組、地方税財源の充実確保）</p> <p><u>5 行財政改革の推進</u>（給与の適正化、公営企業改革、公共施設等総合管理計画、地方公会計、健全化・地方債制度見直し、社会保障・税番号制度）</p> | <p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応</p> <p>1 まち・ひと・しごと創生</p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生の動き</p> <p><u>(2) 地域経済の好循環拡大推進</u></p> <p><u>(3) 地方大学を活用した雇用創出・若者定着の促進</u></p> <p><u>(4) 過疎対策等の条件不利地域の自立・活性化の支援</u></p> <p><u>(5) 合併後の市町村の姿の変化に対応した地方交付税の算定</u></p> <p>2 地方自治を取り巻く動向</p> <p>(1) 地方自治制度の見直し</p> <p>(2) 連携中枢都市圏構想の推進</p> <p>(3) 定住自立圏構想の推進</p> <p>3 社会保障・税一体改革</p> <p>4 地方分権改革の推進（概況、権限委譲・規制緩和、提案募集方式による取組、地方税財源の充実確保）</p> <p><u>5 地方財政の健全化に資する取組等（地方行政サービス改革の推進、給与の適正化、公営企業改革、地方公会計、決算情報等の全面的な見える化、公共施設等総合管理計画、地方財政の健全化、地方債制度見直し、<u>公立大学法人制度</u>、社会保障・税番号制度）</u></p> |